令和5年度

## 家庭学習で学力アップ

带広市立緑丘小学校

学力の向上には、学校での学習だけではなく、家庭での学習もかかせません。家庭学習は、学校で学習したことをしっかり身につけるため、また、自ら学ぶ習慣をつけるためにとても大切なことです。学校では、毎日の授業の中で学習内容を定着するように日々努力していますが、ご家庭と連携することによって、より確かな学力が定着すると考えています。

保護者の皆様には、お子様と各家庭での家庭学習の約束事を話し合い、充実した家庭学習になるように働きかけをお願いいたします。また、家庭学習プリントは、保護者の方の〇付けの協力をお願いします。(お子さんのできる、できないところを確認して下さい。)

保護者の関心がお子様のやる気につながります。

家庭学習とは・・・

放課後の時間に行う(主に家庭で)「**宿題**」と「**自主的な学習**」を合わせた学習です。

~双方を行うことで実力アップを図りましょう~

く家庭学習のめあて>

~「自主的な学習」には、こんな学習を~

家庭学習のめやすの時間緑小では、

学年×10分(以上)

と設定しています。

例)3年生

宿顕と自主的な学習に取り組めるようになろう!

3×10=30分(以上)

宿題が終わったら、残りの時間は**自分に必要な学習に取り組みましょう。** 

- 1. 日記~文章を書く力や、習った漢字を使うことによって漢字の定着につながります。
- 2. **視写**~国語の教科書を書き写すことによって、文章の書き方を学び、素早く文字を書くことができるようになります。
- 3. 読書~読む力や豊かな心情を育てると共に、知識を増やします。
- 4. **音読**~声に出して読むことで、すらすら読めるようになると共に内容の理解につながります。
- 5. **文字練習**~ひらがなや漢字の練習をすることで文字を書く力が定着します。
- 6. **算数の復習**〜授業で学習した内容が定着します。(計算などの練習)
- 7. 理科や社会のまとめ~大事なことをまとめ直すことによって理解が深まります。
- 8. 調べ学習〜言葉調べは、語彙を増やし、国語辞典の使い方が身につきます。 興味関心のあることを調べまとめることによって、問題解決能力が高まります。 **など**

市販の問題集や塾の宿題も自主的な学習の一つと考えます。 自分に必要なこと、取り組んでみたいことを選んで、自主的な学習に積極的に 取り組みましょう。



よんかけ精神(目をかけ・声をかけ・手をかけ・心がけ)で、保護者もできることを一緒に取り組んであげてください。

☆毎日学習する時間を決めて、始める。

☆始めたら立ち歩かずに、集中して取り組む。

テレビをつけたりやおやつを食べたりしない。

☆宿題が終わったら、自主的な学習を行う。

☆学習内容を決めて、落ち着いて取り組む。

☆終わったら、次の日の時間割やえんぴつなどの準備をする。



### このような学習を(更に詳しく)・・・

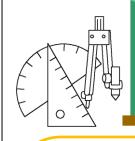
#### 1・2年生(低学年)

- ○国語の教科書を声に出して読む。
- 「、」「。」に気をつけて、大きな声ですらすら と読む。
- ・親の読み聞かせなども効果的です。
- ○文字(ひらがな、カタカナ、漢字)を正しく書く。言葉集めや短い文(日記)などを書く。
- ○『いつ、どこで、だれが、何を、どのように、 どうした・なぜ』などに気をつけながら話を する。
- ○足し算、ひき算が正しくできる。
- ○2年生は、かけ算九九をすらすらと言える。
- ○鍵盤ハーモニカ、なわとびなどの練習。

#### 3 • 4 年生(中学年)

- ○学校で学習したことの復習。
- ○国語の教科書の音読や読書。
- ○漢字の読み書きの練習。
- ○国語辞典や漢字辞典の使用(言葉調べ)。
- ○ローマ字の読み書き練習。
- ○かけ算やわり算の繰り返し練習。
- ○地図帳を使った、地名や場所調べ
- ○地図記号を覚える。
- ○事典などでの動植物調べ
- ○リコーダーの練習。
- ○タブレット、パソコンでのタイピング練

習。 ○新聞スクラップ など



# 家庭学習のすすめ



#### |5・6年生(高学年)|

- ○学校で学習したことの復習(要点の確認、まとめなど)
- ○国語の教科書の音読や読書 ○漢字の読み書きの練習 ○国語辞典や漢字辞典の使用 (言葉調べ)
- ○小数や分数の計算プリント ○割合(百分率%や○割引などの身近な計算)
- ○理科や社会の調べ学習(環境問題や動植物の生態などは、テレビなどの活用も効果的)
- ○タブレット、パソコンの操作、ローマ字入力(タイピング)がスムーズにできる。
- ○新聞を読む。新聞スクラップなど
- ○親子でニュース番組を見る機会をもち、出来事について ふれる。そして、社会の事象について、自分の考えを持つ。
- ○47都道府県、北方領土の暗記(名前、場所) など

タフレット(スマイルネクスト)も 活用しましょう!

